教科横断的な視点をもった各教科との関連

主体的に学び、表現しようとする児童

5学年

読書習慣を大切にし、自分が見つけた問題について、他者と関わり合いながら、主体的に学んでいこうとする子

【社会科】

「国土の気候と特色」

・地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる。
・社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える。

「低地のくらし・高地のくらし」

・考えたことや選択・判断したことを説明したり、それをもとに議論したりする。

【総合的な学習の時間】

「鹿骨東小米を育てよう」

「新潟、不思議発見！」

・課題や状況に応じて、他教科で習得した知識及び技能を活用する。
・探究的な学習に主体的・協働的に取り組む。
・自分の課題を見つけ、情報の収集のために学んだ方法を活用して問題解決に取り組む。

【理科】

「天気と情報（1）（2）」

「生命のつながり（4）」

予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現する。

【国語科】

「図書すいせん会を開こう」

・目的に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

「多様な情報を読み取り自分の考えを深めよう」

・話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考える。

「資料を工夫して効果的に発表しよう」

・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。
・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。
・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

「自分の考えをまとめよう」

・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。

【道徳科】

郷土愛　愛国心

【読書科】

「日本調査隊」

・目的に応じた図書資料を効率的に収集する。・統計資料（年鑑）や新聞などを使って調べる。
・選んだ本を読み、内容を理解する。　　・解決したい問題を見付ける。
・知識を習得し、目的に応じて、情報カードに要点や要旨をまとめたり、引用したりする。
・問題の解決のために収集した情報を整理し、自分の考えを交えて分析することができる。
・事実を区別して、問題に対する自分の考えや感想をまとめる。
・目的に合わせた方法を選んで、他者に表現する。
・自分が見付けた問題を他者と関わりあいながら、粘り強く解決し、主体的に学んでいこうとする。
・身に付けた資質・能力を他の学習や実生活の実践につなげていこうとする。